

菊水健史（集団内分泌）・永澤美保（同調的共生）・  
高橋広樹（獣医眼科）・高木佐保（特別研究員）

## 研究の背景

ネコはイヌとならぶ伴侶動物です。近年の社会認知研究などで、ネコもヒトと上手にコミュニケーションを取ることができることがわかってきました。特に視線を用いたコミュニケーションはイヌと同様の側面もあり、また異なった側面も明らかになりつつあります。

ネコは世界をどのように見ているのでしょうか？ヒトではアイトラッキングという手法を用いて、モニター上に映し出される画像のどこに注視しているかを明らかにする手法があります。イヌではそれを用いて、イヌが見ているものをあきらかにした研究も出てきました。そこで今回はネコを対象に、ネコのみているものを明らかにしてみたいと思います。



## アプローチ

実験にはTobii社のアイトラッキングシステムを用いています。

そのためには、モニターの前でネコが静止して、画面を注視する必要があります。そのため、まずはネコを膝に抱いて、数分間じっとさせてみるトレーニングから開始します。このトレーニングがうまくいかない場合、計測実験には移行できません。

実験はかなりチャレンジングです！失敗にもめげない学生さんを募集します。



## 期待される結果

ネコの視線計測はおそらく世界初になるでしょう。ネコの写真、ヒトの顔を見ているのか、顔を見るとき、どのパーツに注視しているのか、などが明らかになります。さらに飼い主さんと見知らぬ人の比較ができると、どこを見て見分けているのか、も解明できます。

また学生さんは最新の映像解析装置の操作やデータ解析の技術が獲得できます。



## 現状とこれから

本実験はできるだけ自宅におとなしいネコを飼っている方に参加いただき、そのネコを自宅にてトレーニングしてもらうことになると思います。トレーニングが終わった後、大学に連れてきてもらって実験します。現在はまだトレーニングも開始していませんので、そこから一緒にやることになります。

ものすごいチャレンジングなテーマ、よっしゃと思う方、是非どうぞよろしくおねがいします！

